

平安女学院がマスコミに報道されました！！



学院 「今年は兎のように耳を大きくして…」
山岡理事長が新聞紙上で年頭の抱負

2011.1.1 京都新聞「2011 わたしのキーワード」

聴

山岡景一郎
平安女学院理事長 大学学長
の変わるは自分(各)協調のころ
◎工夫を重ねつつ(伊)見識をひろめ
◎行動をより強くいつも革新を
世上にあるすべての現象やものが
教材であり、すべての人々が師匠
であるから兎のように耳を大きく
伸ばして聴くことに努力したい。



中高

夫の事故死・自らの病魔という二重の障害と闘う、本校スクールカウンセラーの長山秀子先生をテレビで紹介

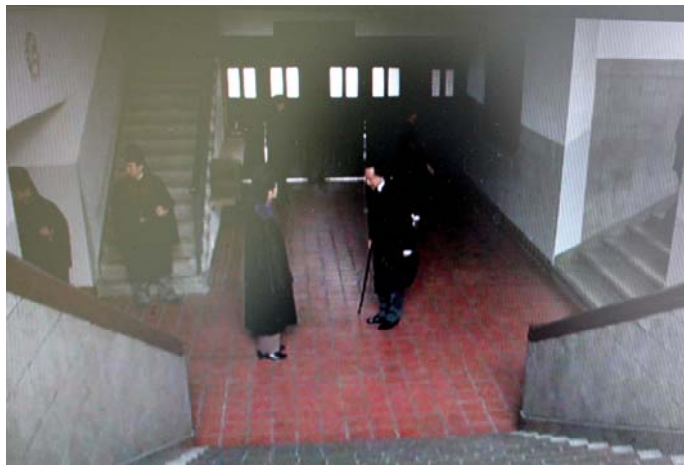
2011.1.17 NHKテレビ「ドラクロー」



学院

昭和館で、TVドラマ「遺恨あり」のロケ。当日、出演の北大路欣也さん、明治館などを見て感激!

2010.2.26 TV朝日「遺恨あり」



学院

今年8月4日・5日に行われる「創立136年の平安女学院を訪ねる」ツアー企画の案内が、パンフレットに掲載

2011.4.7 近鉄友の会ニュース夏号



大学

昨秋、有栖館で行われた「茶婚式」の様子が、ブライダル専門誌で詳しく紹介

2011.2月号「Lei Wedding」

Topics Special

平安女学院大学有栖館旧邸を舞台に茶婚の儀式を取り入れた和のWを開催
ブライダル業界を目指す学生が協力
「茶の味」に両親への感謝を込めて

2010年11月13日、平安女学院大学有栖館で茶婚を取り入れた和のウェディングが執り行われました。「親類への感謝の気持ちを表したい」と考えていた新郎新婦が、喜望郷にある「津島屋主人」のブライダルプランナーと打ち合わせを重ねながら、エッセイやデザインで、和のウェディングを実現しました。



「茶婚」とは、和のウェディングの一種で、お茶の淹れ方をとお互いの感謝の気持ちを伝えるという。新郎新婦は、お茶の淹れ方をとお互いの感謝の気持ちを伝えるという。新郎新婦は、お茶の淹れ方をとお互いの感謝の気持ちを伝えるという。

